

## 第 10 回トワイライトセミナー

### 「リスクを指標としたプロセスプラントのメンテナンス(RBM)」

講 師:千代田アドバンス・ソリューションズ株式会社 柴崎 敏和氏

開催日:2008年9月17日(水)18.30~20.00

会 場:東京農工大学 田町キャンパス・イノベーションセンター

#### 講演概要

高経年化したプラント、あるいは新規に建設されるプラント、特に石油、石油化学プラントに代表されるプロセスプラントにおいて、操業の安全性を確保し、より効率良い保全を行う手法の一つとして提案されているものがリスクベースメンテナンス(RBM)である。RBMは、破損・故障の発生確率とその影響度の積と定義されるリスクを指標として、それを受容出来るレベルに低減、維持するようメンテナンスの方法、範囲、周期等を決定して行こうと言うものである。ここでは、それが提案されるに至った背景、具体的手法の概要、アメリカおよびヨーロッパでの取り組み状況、日本における工業界、学協会での状況、各種工業界で適用されている適用例について解説した。このRBMは欧米の石油業界から始まったメンテナンス手法であるが、効率化を背景に日本でも工業機器メーカーなどで実施され、成功を収めているなどの紹介もあった。(参加者8名)